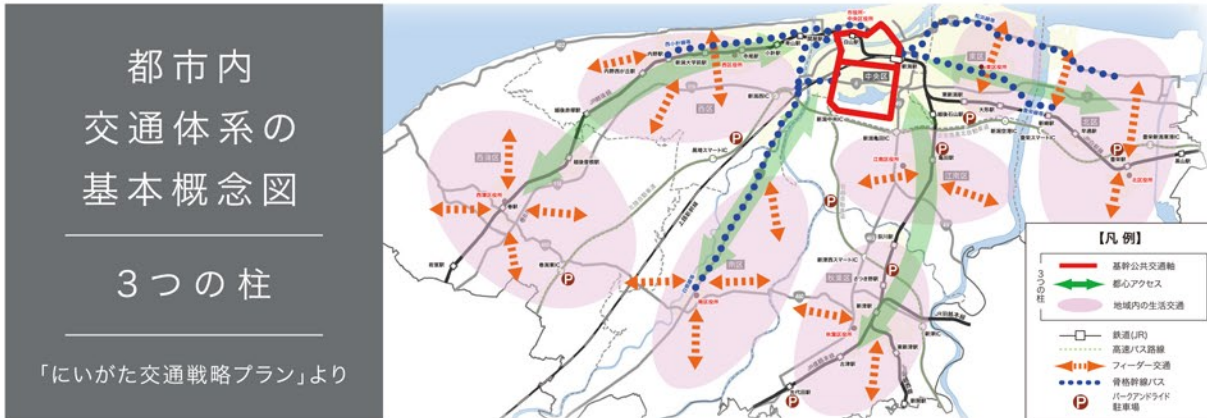


経緯

●平成14～16年度
第3回パーソナリティ調査により基幹公共交通軸の形成方針が提案(一般のバスよりも質の高いサービスレベルを確保)

●平成19年度
「にいがた交通戦略プラン」を策定



●平成21年度
—新たな交通システム導入検討調査の実施
BRT、LRT、小型モノレールの技術的検討
【*BRT:次世代型バスシステム
*LRT:次世代型路面電車システム

●平成22年度
—国、県警、関係者等からなる「新潟市新たな交通システム導入検討委員会」の設置

●平成23年度
—「新潟市新たな交通システム導入検討委員会」より導入方向性について提言(平成23年5月)
—新たな交通システム導入基本方針の公表(平成24年2月)
BRTを早期導入し、将来的にLRTへの移行を判断

●平成24年度
—運行予定事業者の選定
—新潟市BRT第1期導入計画の公表(平成25年2月)

●平成25年度
—新潟交通株と基本協定締結(平成25年4月)
—連節バス4台の製造に着手(平成25年12月)
—運行計画(バス路線再編)の検討

●平成26年度
—新潟交通株と新バスシステム事業に係る運行事業協定締結(平成26年4月)
—交通結节点等の整備

●平成27年度
—BRTと全市的なバス路線再編からなる新バスシステム事業の開始(平成27年9月5日)



基幹公共交通軸：都心を中心に主要な拠点を結ぶ公共交通の軸

事業概要

運行開始までの取り組み



交通結节点 <新潟駅前・市役所前・白山駅前・青山>



●上屋、バスベイ整備 ●待合所設置
※新潟駅前と白山駅前は新潟駅周辺整備事業の一環として整備

連節バス

●主要諸元
L=17.99m W=2.49m H=3.25m 定員116名
各軸重量10t未満 排ガス規制(ポスト新長期規制)適合
愛称「ツインくる」



BRT駅

上屋新設：東中通(青山方面)
既存施設改修:礎町(新潟駅方面)、万代シテイ(青山方面)、第一高校前、関屋大川前(青山方面)
標識柱新設：駅前通、万代シテイ(新潟駅方面)、本町、古町、東中通(新潟駅方面)、白山浦、高校通、宮前通、東関屋、関屋大川前(新潟駅方面)



情報案内システム

●システム設計、構築
●情報案内機器設置/総合案内板、情報案内板、車内モニター等
●誘導案内サイン製作、設置



今後の取り組み

道路中央部への専用走行路設置と連節バス4台の追加導入(※開業時4台)を目指す(～平成31年度頃)

事業費

約30億円:走行空間、駅、連節バス、情報案内システム、交通結节点等(うち運行開始までの事業費は約13億円)